

お知らせ



地元食材を使った料理の発表・試食会 持ち寄り発表会が行われました

1月9日(木)に、富士市の安心・安全な農産物のPRと地産地消を進める「富士市農業振興推進協議会生活改善部」主催の持ち寄り発表会が開催されました。今年度は「学校給食、子ども食堂」で提供したいメニュー」をテーマに、14支部の部員たちが地元でとれた農産物を使用し、栄養満点、彩り豊かな料理を発表しました。



	料理名	地元食材	支部
主食	くるくるロールごはん	米	島田
	納豆みそ焼きご飯	みそ	伝法
	一口いなりずし	米	今泉
おかず	さつま芋ご飯青菜添え(写真①)	サツマイモ、青菜	北部
	カリフラワーのきんぴら(写真②)	カリフラワー、ニンジン	大淵
	里芋のいが栗風コロッケ(写真③)	里芋	田子浦
	南瓜サラダ	カボチャ	鷹岡
デザート	抹茶寒天 あずき添え	抹茶	吉原東
	しそジュース入り寒天ゼリー	青じそ、赤じそ	吉永
	キウイミルクゼリー(写真④)	キウイフルーツ	富士川
	さつま芋お豆腐ドーナツ	サツマイモ	原田
	芋けんぴ生姜味(写真⑤)	サツマイモ、ショウガ	須津

※各レシピは JA 富士市産直市などで配布予定。



▲発表会の様子

発表会を通して、地元
の食材に目を向ける取
り組みが、家庭やお友
達、地域へ広がってく
ればうれしいです。



生活改善部長
杉山 都さん(蓼原)

問い合わせ

農政課

☎(55)2781 ☎(53)25500

✉housei@div.city.fuji.shizuoka.jp

お知らせ



安全で快適なまちづくりのため、ご協力をお願いします 狭あい道路拡幅整備事業

市内には、狭い道路がまだ多くあります。狭い道路は救急車や消防車が入りにくく、住環境や防災上の問題があります。

狭あい道路拡幅整備事業とは

狭あい道路とは、一般の通行に使用されている建物が建ち並んでいる、幅1・8メートル以上4メートル未満の道路のことです。

この事業は、道路の幅を4メートル以上確保できるように、狭い道路に面した敷地を持つ人に、門や塀などを移設していただき、それによって生じた土地(後退用地)を市が整備し、道路の幅を広げていくものです。

事業の実績

(平成16年10月～令和元年11月末現在)
事前協議件数/2552件
拡幅整備した道路/約37キロメートル



こんなときは事業を行います

【狭あい道路に接する敷地で、建物の新築や増改築をする場合】

建築確認申請を提出する前に、建築主と市が、拡幅整備の方法や用地の管理方法・助成内容について事前協議を行います。

【狭あい道路に接する敷地の地権者が、新築や増改築をせずに、道路拡幅を希望する場合】

道路を拡幅する前までに、地権者と市が事前協議を行います。

【狭あい道路の連続した区間(交差点から交差点まで)を一体的に拡幅整備することに地域の皆さんの協力が得られた場合】

地権者代表と市が事前協議を行います。

■拡幅整備への助成をします

後退用地を市に寄附していただける場合には、後退用地内にある門や塀などを取り除く費用や、新設費用の一部を助成します。

問い合わせ

建築指導課

☎(55)2603 ☎(53)2773

✉kentku@div.city.fuji.shizuoka.jp